2009年度 概況

助成事業とあわせて 大型の自主事業を 各分野別に実施

事業費・事業件数は前年度に比べ減少したものの、 大型の自主事業を各分野で展開

09年度は、合計で53件、8億9,069万円の事業を実施しました。このうち経常事業(事業運営、事業開発・調査、広報)を除いた事業は42件、4億5,044万円であり前年度に比べ事業件数・事業費支出額ともに減少しました。

本年度は、従来の事業に比べて大型の自主事業を各分野別に実施したことが特徴となっています。なお前年度、海洋性国家にかかわる諸問題解決のための資金として日本財団より助成を受けた「海洋性国家支援資金」(3億円)については、一般事業および笹川太平洋島嶼国基金において総額4,945万円が支出されました。

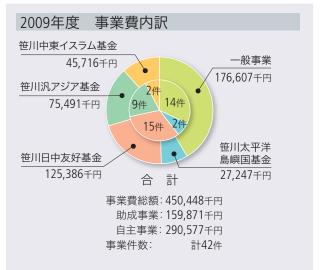
一般事業では、経常事業を除き14件の事業を実施しました。09年度は、前年度策定の新事業方針に基づく新規ないし継続事業10件と、旧ガイドラインに基づく継続事業4件とを並行して実施しました。

笹川太平洋島嶼国基金では、経常事業を除き2件の事業を実施しました。6月には「海洋国家としての平和と連帯への協力」、「島嶼国の自立への協力」を柱とする第3次ガイドライン(09年度~13年度)が策定されました。

笹川日中友好基金では、経常事業を除き15件(継続事業7件、新規事業8件)の事業を実施しました。

笹川汎アジア基金では、経常事業を除き9件の事業を実施しました。9月に策定された第3次ガイドライン(09年度~13年度)は、「日本とアジア諸国間の交流促進」、「域内協力の促進」、「重点地域への支援」を柱に、新規事業として5件を実施し、旧ガイドライン事業は4件を実施しました。

本年度に新たに設立された**笹川中東イスラム基金**では、6月に策定されたガイドライン「日本からの情報発信」、「人物交流」、「人材育成」、「海洋安全保障に関する研究」に従い、経常事業を除き2件の事業を実施しました。





^{*}合計は四捨五入の関係で一致しないことがある。

^{*}自主:「自主事業」SPF自らが実施する/委託:「委託事業」他組織に事業・業務を委託して実施する/助成:「助成事業」他組織が助成金を受けて実施する。 *一般事業、笹川日中友好基金の自主・助成事業(各1件)については、助成部分を単体の事業とみなしているため、2件の事業としてカウントしている。